

## 2021年度 1級面接試験合格 二重構造の仕組みを理解し、一般化ができるようになる2日間講座

1級試験の面接の「二重構造」と事例指導者視点の問題把握で必須の「一般化」を理解してワンランクアップ  
一般化するのとは何のためかを正しく理解して会話の中に盛り込み、試験官にアピールするための方法をマスター

日程	大阪： 2021年10月16日(土)・17日(日) 9:30~16:30	会場：たかつガーデン 大阪上本町 10/16	神戸大学 大阪凌霜クラブ (梅田) 10/17
	東京： 2021年10月23日(土)・24日(日) 9:30~16:30	会場： 東京都立産業貿易センター浜松町館 第2B会議室 (JR浜松町)	
受講料	2日間 受講 ■会員：36,000円 ■一般：46,000円	■2021年度通学キャリア塾受講者 30,000円 メルマガ会員の方は一般受講料でご受講ください。	
	1日スポット受講 ■会員：23,000円 ■一般：28,000円	■2021年度通学キャリア塾受講者 20,000円 メルマガ会員の方は一般受講料でご受講ください。	
1級実技試験では相談者の支援ではなく、事例相談者の面談技法上の問題を把握し改善します。ケースのエピソードから、「一般化」をして、事例相談者のクセや偏りを発見し、事例相談者が気付いていない問題に気づいてもらうための働きかけをします。多くの受検者は、指導者に必須の能力とされる「一般化」の意義やそのやり方を理解しないまま受検しています。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1級キャリア塾のカリキュラムでも、多くの時間を割いて何度も繰り返し学ぶ面談の「二重構造」と「一般化」を理解する講座です。</li> <li>・1級指導者として、様々な質問や傾聴を行うことで、事例相談者の面談のクセや偏りを把握し、それを是正するための「気づき」を促します。</li> <li>・「試験官」は、事例指導者が、一般化したことで、「事例指導者視点」の問題把握力に加点しますので、「問題把握力」の所要点クリアにつながります。</li> <li>・1級実技試験では登場人物が3人いることを理解し、さらに面談の「二重構造」を理解したうえで、面談で何をすべきかを把握します。</li> <li>・面接試験に「合格」するためには4つの評価区分の内容を理解し、採点者が実際に面談のどこをチェックしているかを知ることがスタートです。</li> <li>・「一般化」をすることで、面談の方向性が決まり、評価区分のうち、多くの受検者が苦手とする「問題把握力」と「具体的展開力」につながります。</li> </ul> <p>さらに、問題把握と合意のプロセス、具体的なレッスンのやり方を試験官にどうアピールするかを示します。</p>		

受講することで、理解し身につく内容	
評価区分について	講座では、4つの評価区分の意味を正しく読み下して把握し、ロールプレイでの実践と口頭試問での回答にどのように反映させると効果的なのかをお伝えします。受講者は、本試験までにどのような対策をとるべきかが明確になります。 評価区分と「一般化」はどこに結びつくのか、どんな質問をすれば、「一般化」したと試験官に理解してもらえるのかを理解します。
二重構造一般化	多くの受検者は2級試験と同じように、相談者の支援や事例相談者の特定の相談者への対応を是正しようとします。1級面接試験では、相談者Aさんの面談をして支援したが、相談者Aさんの様子から「腑に落ちない様子」または「次の面談のキャンセルされた」など、うまくいかなかった事例相談者(C)がいます。その事例相談者は悩んで指導者に相談にくるので、相談に来た事例相談者の面談スキルを支援しますが、これを二重構造と呼びます。また、事例相談者のクセや偏りを見立てるために「一般化」を行います。本講座は1級ならではの考え方とスキルをマスターする講座です。

### ■1級試験合格のポイント

1級面接試験は、関係構築をする意味・目的を理解していることや、問題把握した後の気づきを促す投げかけの豊富なフレーズ。合意を得るポイントなどを踏まえて、具体的な方策の実行を行う流れです。システマティックアプローチのプロセスを理解できることが重要です。

予告ご案内： タイプ別 目標設定と具体的展開力強化2日講座	東京：11月20日(土)21日(日)JR浜松町	大阪：11月13日(土)14日(日)天満橋・梅田
-------------------------------	-------------------------	--------------------------